

# B O O K レ ビ ュ ー

## 『爆発する光科学の世界—量子から生命体まで—』

編著者／プログラム・コーディネーター 立花 隆  
クバプロ ¥2,310

平成18年 9月 24日に東京で開催された「第2回 自然科学研究機構シンポジウム」の講演収録集が刊行されました。

量子、レーザー、バイオ、脳の領域まで、多岐にわたる最先端の光科学をまとめた1冊です。

### 【目次】

#### 一章 新しい光源

オーバービュー 光シンセサイザーをてのひらに——マイクロ固体フォニクスの新展開——  
宇宙の光を地上でつくる——シンクロトロン光源——

#### 二章 光と分子

量子の波を光で制御する 光を吸う分子の木 研究にはセンスと雰囲気、それにプラスαが大切——光触媒を例にして——

#### 三章 光と生命体

オーバービュー 葉緑体の光による細胞内移動 光を見る微生物のしくみ 発達する脳を光で見よう



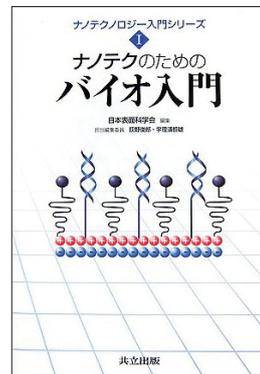
## 『ナノテクのためのバイオ入門（ナノテクノロジー入門シリーズ1）』

著者名／日本表面科学会編集／担当編集委員：荻野俊郎・宇理須恒雄  
共立出版 ¥2,835

バイオを専門としない学生・研究者・技術者のために、必要とされるナノテクの基礎知識を簡潔にわかりやすく解説しています。

### 【目次】

細胞（細胞の構造と機能：細胞内・細胞の構造と機能：細胞外）生体材料 I（タンパク質とバイオチップ・タンパク質超分子を用いたナノ構造作製・モータータンパク質とその利用）生体材料 II（DNAの構造と機能・DNAチップ、遺伝子診断技術・人工生体膜）計測、析技術（神経細胞ネットワーク・原子間力顕微鏡による生体材料計測・タンパク質の力学特性：計算機シミュレーションによる理解）



※紹介したい本がある著者は、分子研レターズ編集委員会 letters@ims.ac.jp までご連絡ください。なお、掲載の有無はレターズ編集委員会で決定します。

## 「ガリレオ」取材報告



フジテレビ系列放送ドラマ「ガリレオ」のPR番組に大森教授が出演されました。

「ガリレオ」の主人公が物理学者であるため、PR番組では実際の物理学者を紹介するコーナーが設けられました。大森教授は、分子研の広報に役立つなら、という思いで出演を引き受けてくださいました。

取材当日は、主人公のイメージに合わせるためほとんど着ることのない白衣を身にまったり、「主婦向けにわかりやすく研究内容を紹介してほしい」と取材者からのとてつもなく難しい注文に応じたり等で、当日の放送は5分程度でしたが、取材時間はなんと4時間も及びました。大森教授は、取材者の方に何度も丁寧に説明し、同行していた私も大変勉強になりました。

番組視聴率も好調でしたし、はやくも映画化が決まり今年秋に公開予定です。少しでも理科に興味を持つ方が増えると嬉しい限りです。ガリレオを見て研究者になった方が分子研で研究する日が来る？！（広報室）